

## 肉や卵、牛乳がどのようにできているかを小学校で出前語らい

3月4日、亀岡市の小学校で2年生を対象に、畜産センターの獣医師の仕事について出前語らいを行いました。

当センターの業務と獣医師の仕事や牛、豚、鶏の特徴などを動画や画像を用いながら説明しました。直接家畜に触れたことがない児童は、等身大の牛のタペストリーに歓声を上げ、また変わった形の鶏卵（奇形卵）の模型に興味津々でした。

家畜という動物から、普段食べている肉や卵、牛乳がどのようにできているのか、知ってもらえる良い機会となりました。



職員の話をも熱心に聞く児童